



携帯電話用
二次元コード

今号の主な内容

- 2面 国民健康保険料の納入通知書をお送りします
- 3面 6月23日～29日は男女共同参画週間
- 5面 特集「すてないで」
- 6面 葉の販売制度が変わりました
- 8面 夏休み子ども文化体験プログラム参加者募集
- 8面 みどりの助成制度のご利用を



しんじゅくコール
☎ (3209) 9999
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して 7月から認知症高齢者の 介護者リフレッシュ等支援事業を始めます

★利用の流れ

①相談・利用申請

高齢者総合相談センター（左下表）で相談の上、申請してください。

②訪問・利用決定

利用申請を受けて、高齢者総合相談センターの職員がご自宅を訪問し、認知症の程度や介護の状況等を把握します。その結果を踏まえて、区がサービスの利用を決定します。



③支援内容の調整

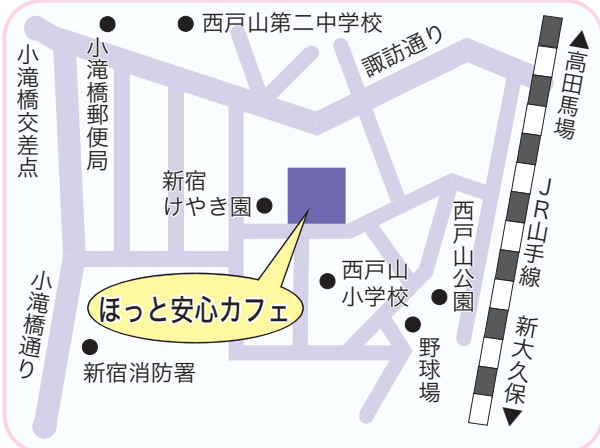
介護者の方と訪問介護事業所との話し合いで、利用日時や支援内容を調整します。

④サービスの利用

例えば、認知症の方からゆっくりお話を伺ったり、思い出の写真を見たりしながら、ヘルパーが見守ります。介護者の方は、介護から離れてリフレッシュしてください。



【問合せ】アラジン事務局 ☎(5368)1955(火～金曜日午前11時～午後6時)へ。
※7月2日(休)午後1時にオープンします。当日は、先着100名の方に花を差し上げます。
※7月16日(休)は血圧測定・健康相談等を実施します。



ほっと安心カフェ

7月2日(休)戸山団地にオープン

地域の高齢者や介護者の方などが気軽に立ち寄り、お茶やお菓子を楽しまながら、情報交換や相談等ができるカフェを開設します。NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジンと高齢者サービス課が協働で運営します。さまざまな楽しい企画も準備しています。ぜひ、ご利用ください。

※「ほっと安心カフェ」は仮称です。今後、利用者の皆さんと話し合いながら、カフェの正式名称を決定します。

区では、高齢者の方が認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、ご本人や介護する方への支援に取り組んでいます。

7月1日(休)から、認知症の方を在宅で介護しているご家族のリフレッシュを目的とした事業を始めます。認知症の方の見守り等を行うヘルパーを派遣することで、介護する方が心身をリフレッシュする機会をつくります。ぜひ、ご利用ください。

【問合せ】高齢者サービス課高齢者相談係（本庁舎2階）☎(5273)4593へ。

★対象

認知症により日常生活に支障のある65歳以上の方を在宅で介護している方

※認知症の方・介護者の方がいずれも区内在住の方が対象です。

※利用には一定の要件があります。

※一人暮らし等で介護者がいない認知症の方も、リフレッシュを目的としてご利用いただけます。詳しくは、お問い合わせください。

★利用時間

1回につき6時間まで（午前9時～午後5時の間で1時間単位。年末年始を除く）。

1年（4月～翌年3月）に24時間まで（利用開始の決定が10月以降の場合は12時間まで）。

★費用

1時間300円。認知症の方が住民税非課税の場合や、生活保護を受けている場合等は免除します。

★申込み

高齢者総合相談センター（下表）へ。

名称	所在地	電話番号
四谷高齢者総合相談センター	若葉3-6、若葉高齢者在宅サービスセンター内	(5367)6770
笹塚高齢者総合相談センター	北山伏町2-12、特別養護老人ホームあかね苑新館内	(3266)0753
榎町高齢者総合相談センター	原町3-84、原町高齢者在宅サービスセンター内	(5367)6737
若松町高齢者総合相談センター	若松町25-19	(5292)0710
大久保高齢者総合相談センター	大久保2-2-18、プチモンド新宿101号	(5291)6639
戸塚高齢者総合相談センター	高田馬場1-29-20、安念ビル1階	(3203)3143
落合第一高齢者総合相談センター	中落合2-5-21、聖母ホーム内	(3953)4080
落合第二高齢者総合相談センター	上落合2-22-11、パインフィールドビル3階	(5348)5566
柏木・角筈高齢者総合相談センター	西新宿8-15-12、第二秋ビル1階	(5338)9531
新宿区役所高齢者総合相談センター	歌舞伎町1-4-1、高齢者サービス課内（本庁舎2階）	(5273)4593

区長 中山弘子

新宿区の友好提携都市である伊那市で、子どもたちは田植えとあわせて感動的な森林体験もしてきましたよ。伊那市の「新宿の森」が開設され、間伐などで森林保全の意義や森の自然を学ぶことができます。これは昨年の2月、地球温暖化対策の取り組みの一つとして伊那市と締結したカーボンオフセット事業の一環として行われているものです。伊那市の森林の間伐等を行いCO2の吸収を高め新宿区のCO2排出量から相殺する、また、平地林で環境学習を行うという取り組みです。▼私も平地林で間伐を体験し、木漏れ日が優しい森への変貌に心が躍りました。植物や動物が多く住む森が人々にとって大切なことを考えずにはいられません。▼人間にとって自然とにも大切なものは文化。歌舞伎町大久保公園では、今年もテントによる特設劇場「歌舞伎町シアターパーク2009」が6月16日から8月末まで開催されます。東京ギンガ堂の音楽劇「新宿パラダイス」や吉本興業の舞台など、新たな発見をしていただけたらと思います。変貌を遂げる歌舞伎町にぜひ、お出かけください。

コラム 新宿 まち・人・しごと

6月といえは入梅、湿度が高く過ごしにくい季節ですが、雨にぬれたアジサイ、花菖蒲が目を楽しませてくれます。また、温帯モンスーンの湿気があつてこそ米作りであり、小学校の移動教室での稲作体験も、この季節ならではの風物詩です。先日、